

資料 4

| 令和5年第2回北区地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会 協議事項へのご意見 | | 回答 | 担当 |
|---|--|--|---------|
| 1 | 令和5年度 計画推進のための取組み状況（資料3-2参照） (1) 3p-1 住民主体の支援事業自己評価のCは「目標の3団体に達しないため」でしょうか？行政も社協も努力していることは理解しています。11/10生活支援研修会。ヘルプ南中野山の活動紹介は、私自身も参考になりました。ヘルプ南中野山の須田氏と共感しあったことの一つに、対象地域の広さ（人口）がありました。「狭すぎず、広からず」です。各コミュニティ協議会相当が適当と考えますが、自治会単位を基本に推進していこうとしているのでしょうか？東区の事例は、コミュニティ協議会長が社協と一緒に地区内自治会等への説明会及び準備委員会を7回開催し「ヘルプ南中野山」を立ち上げたと聞きます。 | 日頃より、地域のための活動にご尽力くださり、ありがとうございます。 この事業は、補助金を活用して住民主体の訪問型生活支援を実施している団体（個人を含む）数で目標を設定しています。補助金を使わずに支援活動を続けている団体や新たに支援を開始した団体もありますが、補助金申請には至りませんでした。その結果目標の80%を下回ったため、Cとしました。 今年度の研修会には、自治・町内会やコミュニティ協議会、支え合いのしくみづくり構成員など多くの方からご参加いただきました。事業対象の広さは活動主体となる団体や個人によって様々ですので、それぞれの取り組みを推進できるよう支援していきます。 | 高齢介護係 |
| 2 | (2) 8p-2 地域包括ケアシステム推進のCの基準は？推進Cの要因の一つに、“概要の理解”が構成員に、あるいは各コミュニティ協議会に十分に伝わっていないことではないでしょうか。「何をする会なのか わからない」という声を聞きます。形にする難しさ、地域性等も感じていますが、正面から向き合う、提起・討議する弱さが推進する側にあるように思われます。 | ご意見ありがとうございます。今年度は、初めて構成員を対象とした研修会を実施しました。また、毎年開催する交流会や研修会へ参加することで、支え合いのしくみづくりにおける役割の再認識や他構成員等との交流の機会となりました。来年度以降も支え合いのしくみづくり推進員と連携して取り組んでいきます。 | 高齢介護係 |
| 3 | 7. 子育てサロン事業の推進、支援（P.5）について 取組事業の中では子育て家庭と直に接する貴重なものである。参加人数は少なくともPRや事業内容を工夫し、今後も継続を希望。地域に捉われず誰でも気軽に思いついたら参加できる場も必要。 | ご意見ありがとうございます。今後も様々な機会をとらえて周知を行い、気軽に参加できる場となるよう継続していきます。 | 社会福祉協議会 |
| 4 | P. 8「支え合いのしくみづくり会議について」1回会議で地域の課題を把握して、それで終わっている様な気がする。年内にもう一度開催して、それがどうなったのか確認するとか助言していくとかしないとただ毎年、年1回やる事で満足している様な気がします。 | ご意見ありがとうございます。 年1回の会議以外にも、各地区ごとに部会として活発な活動が行われています。また、各地区で開催される地域福祉座談会の内容も部会で共有され、支え合いのしくみづくりの取り組みが進められています。 | 高齢介護係 |
| 5 | ・各事業ともコロナ時の停滞を脱して、順調な進捗と見受けられました。関係者のご協力に敬意を表します。・「健康づくり」活動については国保だけでなく、協会けんぽ（特に被扶養者対象）などとの連携も模索して下さい。・地区内の社会福祉法人との関わりを深めるよう社協さんの地域住民との「橋渡し」に引き続き期待します。 | ご意見ありがとうございます。社協として、他の社会福祉法人の地域貢献活動につながるよう情報提供や相談支援等に努めてまいります。 | 全体 |

| | | | |
|----|---|--|-----------|
| 6 | 北区もの忘れ検診について。 若年層にもこの取り組みについて知ってもらうことでより多くの方に受診していただけるのではないかと考えた。 | ご意見ありがとうございます。区民の皆様に「もの忘れ検診」を認識していただくことで、対象者ご本人だけでなく、ご家族様から勧めていただいたく機会もあるかもしれません。引き続き、検診の周知を継続してまいります。 | 健康増進 係 |
| 7 | 自己評価Aの事業が多く、プラン推進のため努力されていることがよくわかりました。その事業を実施したことで基本目標達成に近づいているということの数値のみでなく具体例などを通して、実感として感じられるとよりいいのではないかと考えます。 | ご意見ありがとうございます。具体例については、主要事業を中心に報告させていただきました。今後とも、プラン推進が実感できるよう取り組みを進めてまいります。 | 全体 |
| 8 | “課題、今後の方針等”の記載がもっと具体的だと良い。6年計画の中でどのくらいの所を目標に達成率を設定するのか、例えばA評価の項目はずっと継続で良いのか、C評価は進捗として予定通りなのか、思ったように効果がでていないだけなのか、もう少し手ごたえで良いので分かるとう良いと思います。 | ご意見ありがとうございます。 | 全体 |
| 9 | 一般的に目標を達成した事業が多く、評価したいと思います。未達成の事業については引き続き、取り組んで頂きたい。 | — | — |
| 10 | 各種取り組みが工夫され、計画的に推進されていると思う。 | — | — |
| 11 | 地域活動を理解・賛同した強いリーダーの育成が必要と考えます。 | — | — |
| 12 | 一団体でもふえれば良いと思う。これからもPRしかないと思います。 | — | — |

| 令和5年第2回北区地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会 協議事項へのご意見 | | | |
|---|--|---|-------|
| 2 令和5年度 北区健康福祉課主要事業（12月末現在実績）（資料4参照） | | 回答 | 担当 |
| 1 | ためになる講座等多く開催されているので普段、地域の活動にあまり関わっていない人にも知ってもらえるような広報の方法があればよいと思います。地域に関わる人の裾野が広がることにつながっていくのではないのでしょうか。 | ご意見ありがとうございます。地域の方からも知っていただけるよう、効果的な周知に努めてまいります。 | 全体 |
| 2 | 高齢化が進んでいる中である。健康推進の取組等の重要性が増している。 | ご意見ありがとうございます。 今後も健診の受診率向上に対する取り組みや、健康寿命延伸に係る事業を実施してまいります。 | 健康増進係 |
| 3 | 運動普及推進員・健康普及推進員の存在と活動内容を知ってもらう事が大切だと思います。 | ご意見ありがとうございます。 R5年度から運動普及推進委員・食生活改善推進員の活動がコロナ禍前に戻り、地域に出向く機会が増えました。今後の活動や各所でのPRを通して、地域の方々にその存在を知っていただけるようにいたします。 | 健康増進係 |
| 4 | 包括での相談対応について、近年ガン患者の相談が増えているように思います。（肌感覚ですが…）検診率の低さも課題ですが、地域的に食文化が塩分過多の他、それ以外にも要因があるように思います。（食生活、調理の習慣、移動の問題、買い物できる場所の減少など）今後さらに対策が必要と感じました。 | ご意見ありがとうございます。 食事・運動・嗜好品などの生活習慣の積み重ねが、個々の身体に影響を及ぼすため、毎年、生活習慣病予防教室を各地区で開催し、日常生活の振り返りや気をつけるポイントを伝達しています。そこで見える北区民の生活の特徴を基に、健康増進事業を組み立てていきたいと思っております。 | 健康増進係 |
| 5 | 6. 北区てくてくウォークについて 職員体制も大変と思われるが、60歳以降も働く人が多い中、休日での実施が望ましい。夫婦、友人、親子参加も可能となり、きっかけ作りとなる。人数を限り、小規模で実施できる内容を検討してみてはどうか。 | ご意見ありがとうございます。 「てくてくウォーク」は、R5年度から運動普及推進委員が主体的に事業を展開し、大勢の方々にご参加いただくことができました。いただいたご意見を共有し、対象や実施日等を含め、検討していきたいと思っております。 | 健康増進係 |
| 6 | P. 7 ふゆっこまつり 文化会館、区役所、公民館で行われ、約2000人の来場客があったとのこと。駐車場もとても混んでいた。天気も良く歩いて参加の家族もいた。参加の方々はとても楽しそうでした。こんなに子どもたくさんいるんだなあと感じた日でした。（一参加者として） | ご参加いただきありがとうございます。コロナが5類へ移行し、北区役所新庁舎となってから初の開催でしたが、想定の倍以上の方にお越しいただきました。今後も子ども達に喜んでもらえるようなイベントを検討してまいります。 | 児童福祉係 |
| 7 | 活動内容がまとめてあって参考になった。 | - | - |

| 令和5年第2回北区地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会 協議事項へのご意見 | | 回答 | 回答作成 |
|---|--|---|---------|
| 3 令和5年度 北区社会福祉協議会主要事業（12月末現在実績）（資料5参照） | | | |
| 1 | ためになる講座等多く開催されているので普段、地域の活動にあまり関わっていない人にも知ってもらえるような広報の方法があればよいと思います。地域に関わる人の裾野が広がることにつながっていくのではないのでしょうか。 | ご意見ありがとうございます。地域の方からも知っていただけるよう、効果的な周知に努めてまいります。 | 社会福祉協議会 |
| 2 | 講座等で学んだことや話し合ったことが自治会等の活動にスムーズに活かされていけばいいのだけれど、実際はなかなか難しいと感じています。誰かが負担を負う地域ではなく多くの人に参加し助け合う地域にしていくことが本当に大切だし必要だと実感しています。 | ご意見ありがとうございます。ご意見のとおり、地域住民の皆様が身近な活動から助け合いの取り組みにつながるよう社協も支援してまいります。 | 社会福祉協議会 |
| 3 | 誰でもボランティア活動が気軽に参加できる活動、例えば使用済み切手の回収や食品ロスを防ぐ協力（米、缶詰等）の広報をもっとした方が良いのでは？ | ご意見ありがとうございます。広報紙やホームページ等を活用し、周知することも検討してまいります。 | 社会福祉協議会 |
| 4 | 福祉推進フォーラム、研修会、座談会等、今後の取組みの参考になった。 | ご意見ありがとうございます。 | 社会福祉協議会 |
| 5 | 40代以下の参加者の増加を願います。 | ご意見ありがとうございます。幅広い年代で参加者が増えるよう内容を検討し周知してまいります。 | 社会福祉協議会 |
| 6 | P. 2 北区社協のフォーラムと市社協の福祉健康フォーラムが同日で、とても残念だった。もう少し日程調整などできると良かった。 | ご意見ありがとうございます。日程については調整していきたいと考えておりますが、会場等の都合もあり調整が難しいことがあることをご了承いただきたいと思います。 | 社会福祉協議会 |
| 7 | 活動内容がまとめてあって参考になった。 | ご意見ありがとうございます。 | - |

| 令和5年第2回北区地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会 協議事項へのご意見 | | | |
|---|---|---|---------|
| 4 要望 | | 回答 | |
| 1 | 福祉とは大多数が幸せになることと、聞いています。行政の仕事は「底上げ」だと考えています。北区①子ども食堂 ②片親家族 ③ヤングケアラーについて補足（説明）でもよいのでお願いしたいと考えます。 | <p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>本市にかかる部分について現状及び今後の取り組みについて以下のとおり回答いたします。</p> <p>①子ども食堂 令和5年度は物価高騰にかかる支援として食材費などの一部支援を行いました。令和6年度は、同様の取り組みは行いませんが、こどもの居場所づくり支援体制を強化をする取り組みを行い、その中で、子ども食堂をはじめとする居場所の実態調査や情報発信。担い手同士の情報交換会の実施などを予定しています。</p> <p>②片親家族（ひとり親家庭） ひとり親家庭の支援として、児童扶養手当やひとり親医療費助成、母子父子寡婦福祉資金貸付制度など各支援を行っています。窓口でのきめ細やか相談対応や各機関と連携し、引き続き支援を行っていきます。</p> <p>③ヤングケアラー ヤングケアラーは、周囲の大人から支援の対象として十分に認識されず、また本人や家族に自覚がなく問題が表面化しづらい構造であるという特徴があります。そこでヤングケアラーに関する理解を深めるため、令和5年度マニュアル整備を行い、小学校や中学校、各関係機関に配布を行い、理解を深め、連携しながら支援を行ってまいります。</p> | 児童福祉係 |
| | | <p>ご意見ありがとうございます。子ども食堂については、今後も立ち上げ時や助成金等による支援を、片親家族については、当会で実施している生活支援事業による支援を継続してまいります。</p> <p>また、ヤングケアラーについては、情報収集を行いながら、行政とも連携できる機会があるか検討してまいります。</p> | 社会福祉協議会 |